



北九州

# 市議会だより

No.  
104

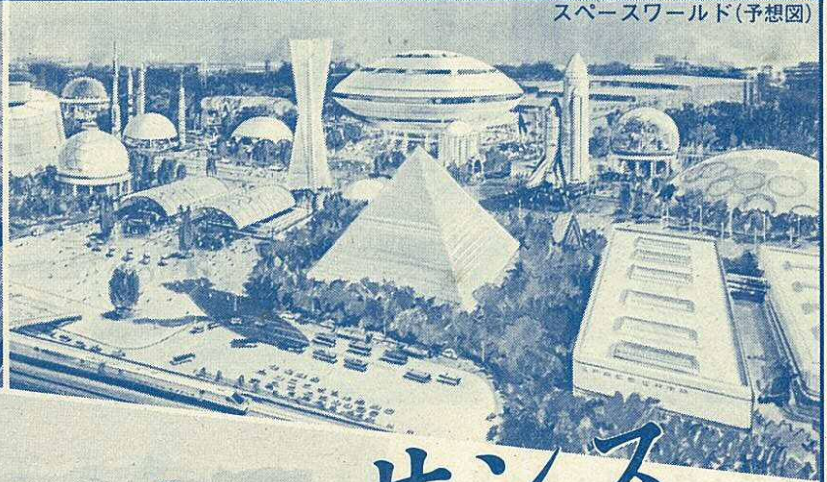
編集・発行 北九州市議会事務局 ☎ 582-2632

昭和64年1月1日

小倉駅前東地区再開発(予想図)

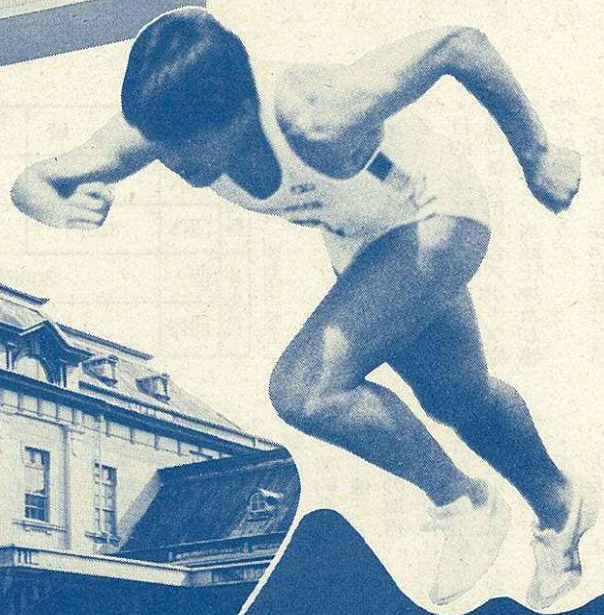
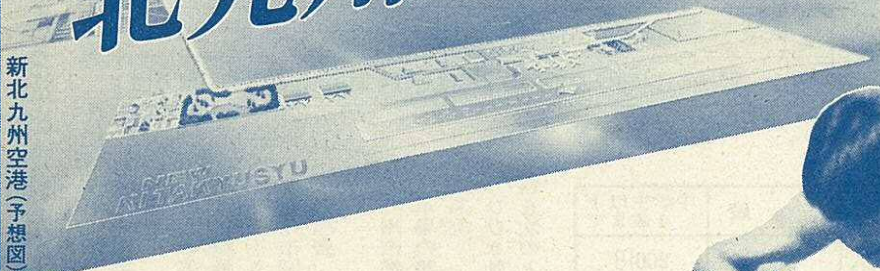


スペースワールド(予想図)

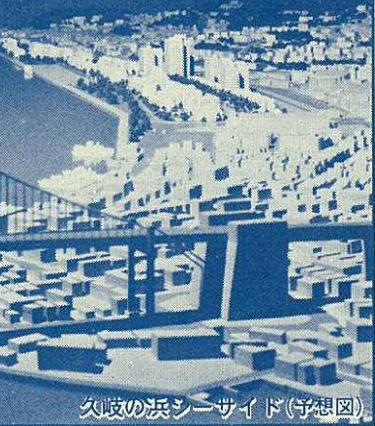


## 北九州市ルネッサンス スタート

新北九州空港(予想図)



久岐の浜シーサイド(予想図)





# 北九州市基本構想

## を改定

12月定例会

### 初の市有地信託も可決

昭和63年12月北九州市議会定例会は、12月5日から12月9日までの5日間の会期で開かれました。

市長から提出された議案は、北九州市基本構想の改定案や小倉球場整備費、仁川直轄市との姉妹都市締結に要する経費、北九州空港再利用調査経費等を内容とする昭和63年度補正予算案など26件で、審査の結果、すべての議案を可決しました。

一方、議員から提出された議案は7件で、そのうち4件を可決しました。なお、決まった主なものは、次のとおりです。

### 補正予算の概要

区分	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	3,860億5,842万円	10億9,989万円	3,871億5,831万円
特別会計	2,897億2,575万円	1億4,175万円	2,898億6,750万円
企業会計	1,090億 583万円	—	1,090億 583万円
合計	7,847億9,000万円	12億4,164万円	7,860億3,164万円

◎昭和六十三年年度補正予算

### 市長から提出された主なもの

- ◎北九州市基本構想の改定
  - ◆基調テーマ
    - 水辺と緑とふれあいの「国際テクノロジー都市」へ
    - ◆目指す五つの都市像
      - ・緑とウォーターフロントを生かした快適居住都市
      - ・健康で生きがいを感じる福祉・文化都市
      - ・あすの産業をはぐくむ国際技術情報都市
      - ・海にひろがるにぎわいの交流都市
      - ・未来をひらくアジアの学術・研究都市

◎条例の一部改正

- ◎市有地の信託
  - ※いずれも一人一回利用の場合
  - 小倉北区三郎丸三丁目市有地(五、五六四㎡)を信託する。
    - ・目的 受託者が信託された土地に賃貸用総合スポーツ施設を建設し、当該土地及び建物の管理を行う。
    - ・受託者 三菱信託銀行(株)
    - ・信託期間 契約締結の日から建物竣工の日まで及び建物

区分	一般		中学生以下4歳まで
	個人	400円	200円
入場料	個人	320円	160円
	団体	300円	
乗馬料	個人	300円	
	団体	240円	

- ◎北九州市職員の給与に関する条例
  - 市人事委員会の勧告に基づいて、職員給与を平均二・三四%引き上げる。
- ◎北九州市国民健康保険条例
  - ・助産費 一三万円
  - (現行一〇万円)
- ◎北九州市都市公園、霊園及び駐車場の設置及び管理に関する条例
  - ひびき動物ワールドの使用料を次のとおり新設する。

### 議員から提出されたもの

- 竣工の日後二十年間
  - ・信託配当 賃貸料収入から信託報酬、諸経費等を控除した額
- ◎工事請負契約の締結
  - ・太刀浦荷役機械五号機製作工事
    - ・契約金額六億二、三〇〇万円
    - ・仮称小倉北体育館建築工事
      - ・契約金額 三億三、九五〇万円
- ◎土地の取得
  - 小倉北区山田町に所在する土地を山田緑地用地として買い入れる。
    - ・面積 九万一、七一〇㎡
    - ・金額 四億八、一〇〇万円

意見書	決議
<ul style="list-style-type: none"> <li>・公的年金制度改革に関する意見書 公的年金制度の見直しに際して、定年制の改善、継続雇用の推進など雇用環境の整備を要請するもの</li> <li>・新門司インターチェンジ設置実現に関する意見書</li> <li>・旧日本赤十字社救護看護婦等に対する慰労給付金に関する意見書</li> </ul> <p>※これらの意見書は、内閣総理大臣など関係大臣に送付します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日豊本線下曾根駅への特急列車の停車を要望する決議</li> </ul>

審議日程	内容
12/5 (開会)	本会議
6	本会議
7.8	常任委員会
9	本会議
(閉会)	

**人事紹介**

この定例会において、次のかたがたの推薦及び選任に同意しました。

人権擁護委員候補者 市川ヨリ子 (敬称略)

北九州市農業共済損害評価委員会委員 黒水 文夫

請願	陳情
<ul style="list-style-type: none"> <li>第57号 福岡朝鮮学園の児童、学生に対する教育助成金等の援助について</li> <li>第97号 元日赤救護看護婦に対する慰労給付金に関する意見書の提出について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第69号 小倉北区西港の日明第1貯木場の市有地の払い下げについて</li> </ul>

### 基本構想を改定

二十一世紀に向けて

議員 本市は、四十九年に策定した基本構想をもとに、大都市としての都市基盤の整備や市民福祉の向上など、まちづくりを進めてきました。

今回、この基本構想の改定が提案されていますが、その背景等についてお聞かせください。

市長 現行の基本構想を策定して以来今日までの間、我が国の経済社会は大きく変動し、産業構造の変化に伴う本市経済の停滞や国際化、高齢化、高度情

報化の急速な進展がみられます。こうした社会経済情勢を踏まえ、これまで進めてきた大都市としての基盤整備をもとに、二十一世紀を目指して、さらに本市が外に向かって飛躍するため、新しいまちづくりの指針として、基本構想の改定を提案しました。

— 都心・副都心に  
機能を集積 —  
議員 現行の基本構想と改定案の主な相違点は何ですか。  
市長 まず第一に、国際化、高齢化、高度情報化社会への対応を、まちづくりの視点として

**質問 応答**



本会議で11人の議員が、議案や市政全般について、質問を行いました。その中から、いくつかをとりあげました。

### 新空港実現への第一歩

— 現北九州空港 —

議員 現北九州空港の再開に向けて空港ターミナルビルを建設するため、第三セクターで会社を設立すると聞いていますが、その計画についてお尋ねします。  
また、再開に伴う安全・騒音対策はどのようなものになっているのですか。

一方、新北九州空港建設に関連して新門司沖土砂処分場建設に伴う補償交渉が進まず問題に

なっていますが、市の対応策をお聞かせ下さい。

企画局長 第三セクター方式で設立を予定している新会社の内容については、現在、県、地元財界、航空会社と協議を行っており、今後、基本計画を作成し、六十四年度当初の会社設立を目指しています。

空港ターミナルビルの規模等については、現空港での就航が新空港完成までの暫定措置であることから、定期便運航に必要な最小限のものを考えています。

また、まちづくりの方向として、これまでは多核都市を基調としていたのに対し、「均衡に配慮した集中型都市」を強調しています。これは、今日の激しい都市間競争を生き抜き、さらに大都市として発展していくために、核となる地域に広域的な商業機能や業務中枢、行政機能など都心・副都心として必要な都市機能の集積を進め、都市全体の発展を図るものです。

なお、他の地域についても、行政区にとらわれずに一定地域をとらえて、その特色を生かした発展を目指します。

さらに、本市の歴史的・地理的条件を生かして、アジアに目を向けたまちづくりを示していることも大きな特色といえます。

※基本構想 総合的、計画的な行政運営を図るため、本市が目指す将来像とこれを達成するための施策の大綱を示すもの。

なお、安全対策については、運輸省、航空会社に強く要請します。また、騒音や補償問題については、市が窓口となって取り組んでいきます。

一方、新空港建設の最重要課題である新門司沖土砂処分場建設に伴う漁業補償交渉については、運輸省第四港湾建設局が主体で行っています。

市としても県や関係機関と調整を行うなど、交渉を進めるための条件整備に努めていく考えです。

### 仁川直轄市との姉妹都市締結は

国際化モデル事業に

議員 本市は、国際交流の一環として、六十三年十二月月上旬に韓国の仁川直轄市と姉妹都市締結を行うとのことでしたが、現在どのような状況になっていますか。  
市長 姉妹都市締結については、六十三年十月二十八日、仁川直轄市に対して正式に申し入れをいたしました。



### 国際化モデル事業に

に向けて

議員 六十四年度に通産省が実施する国際化モデル事業の対象に本市が内定しています。事業実施に向けて、現在どのような取り組みをしていますか。  
市長 この事業は、地域の国際化を推進するため、外資系企業の誘致促進を図るもので、国際化を目指す本市にとって重要な施策であり、積極的に取り組んでいきたいと考えています。この事業を円滑に実施するため、既に国と共同で、国際化モデル事業研究会を発足させています。また、去る十月に実施した外資系企業視察ツアーの参加者と研究会のメンバーとの意見交換会を六十二年十二月に開催し、国際都市としてのあり方などについて検討していく予定です。



外資系企業視察ツアー（新門司埋立地）

これに対し、仁川直轄市も異存はなく、現在事務的な手続きを進めているところです。

なお、仁川市は直轄市であることから、中央政府の承認が必要で、少し遅れることになりましたが、六十三年中には、本市において、姉妹都市締結の調印式が行えると考えています。

※仁川直轄市 韓国北西部に位置する人口約五百五十万人の韓国第四の都市。鉄鋼、自動車を中心とした臨海工業都市。仁川港は釜山港に次ぐ国際貿易港。本市の都市環境と共通点が多い。

### 傍聴

市議会の本会議は公開されており、市民の皆さんは傍聴することができます。六十三年中に本会議を傍聴された方は、約千四百人です。

なお、傍聴の受け付けは、本会議の当日、午前九時から市役所議会議棟の傍聴入口で行っています。

### 雇用対策の促進を

— 北九州地域雇用開発会議 —

議員 本市の雇用状況は、最近の経済情勢を反映して、やや上向いていますが、有効求人倍率が全国の約半分にとどまるなど、依然として厳しいものと

このような中で、六十二年六月、北九州市長を会長とする北九州地域雇用開発会議が設置されましたが、どのような事業を行っているのですか。  
民生局長 北九州地域雇用開発会議は、地域雇用開発等促進法に基づき、地域の特性や民間の活力を生かした雇用を促進するため、県が設置したものです。この会議では、これまで企業の雇用動向の把握や事業所の新増設に伴い雇用を行う事業者者に支給する助成金制度の周知などに取り組んできました。

六十二年度は、小倉駅前東地区再開発、スペースワールド、玄海レク・リゾート等の地域活性化事業や企業の事業拡張などによって新たに雇用を創出する「北九州地域二万人雇用創出計画」を策定し、その推進に努めています。

### プロ野球開催を誘致

**議員** 九州にプロ野球球団、福岡ダイエーホークスが誕生し、本市でも、プロ野球公式戦の誘致運動が展開されています。

本市での公式戦開催の見通しや、今回補正予算で提案されている北九州野球株式会社への出資金、小倉球場の整備費の内容についてお尋ねします。

**市長** プロ野球開催を誘致するため、既に、官民による北九州プロ野球開催誘致推進会議が発足し、さらに、北九州野球株式会社も設立されました。

現在年間二十試合を目標に運動が展開されていますが、市も一試合でも多く開催されるよう誘致を進めていきたいと考えています。

そのためには、小倉球場を改修する必要があり、今回、補正予算に三億五千万円を計上し、

### 二十一世紀へのプロジェクト

#### 門司港レトロ事業

**議員** 門司港レトロめぐり海峡めぐり推進事業は、国のふるさとづくり特別対策事業の指定を受けましたが、この事業の内容と今後の取り組みについてお尋ねします。

また、この事業の中心地に当たる門司港駅前に家電量販店が出店を予定していますが、用地取得等事業の推進に支障が出るのではありませんか。

ナイター照明設備、スタンドなどを整備したいと思っています。  
**教育長** プロ野球開催は青少年に夢を与え、市の活性化にも結びつくことなどから、市が北九州野球株式会社に出資するものです。

この出資により、官民一体となった幅広い誘致運動が期待できるものと考えています。



小倉球場

### 未利用地の有効利用を

#### 市有地を信託

**議員** 小倉北区内の市有地を信託銀行に信託し、総合スポーツ施設を建設することです。が、土地信託方式を採用するに当たっての考え方と具体的内容についてお尋ねします。

また、市有地を民間会社に信託することによって、市有財産の管理に支障をきたす恐れはありませんか。

**財政局長** 土地信託は、未利用地の有効利用を図るため、市が土地を手放さずに、その管理運営を信託銀行などに任せるもので、市は運営収入等から配当を得ることになります。

本市では、未利用の市有地を対象に、信託方式採用の可能性について、信託銀行四社に調査提案を依頼していました。

その結果、三菱信託銀行から、小倉北区の旧高等職業訓練校跡

地に総合スポーツ施設を建設するという事業計画案が提出されました。

この計画を検討した結果、市民の健康増進を目指す事業内容であり、市民のニーズにも合致していることから、同信託銀行を受託者として選定したもので

信託の受託者は、財産管理について法律で厳しい義務と責任を課せられており、万一、受託者が信託財産に損失を与えたときは、市はその補てんを請求することができません。

また、信託期間中にこの土地を公用または公共用に使用する必要が生じた場合、信託契約を解除することもできます。

市有地の信託については、地価高騰の抑制、民間活力の導入などのメリットがあり、信託に適する市有地があれば、今後とも信託方式による有効利用を検討していきたいと考えています。

ですが、同社もこの事業に理解を示しており、今後さらに解決に向けて努力していきたいと考えています。

### 国際東アジア研究センター設立へ

#### 経済局長 門司港駅前への家電量販店の進出については、出店を見合わせよう当該会社と交渉を続けてきました。

当面は方針を変えられないとのことで



### 委員会

#### すぽっと

#### 文教建築委員会

この委員会は、十一人の委員で構成され、学校教育や社会教育を担当する教育委員会、市営住宅等を担当する建築局及び北九州大学を所管しています。

最近審査した主なものは、早稲公民館新築、広徳公民館改築、北九州大学大学院経済学研究所の設置などに関する議案、福岡朝鮮学園の教育助成に関する請願などです。



竹末団地を視察

また、運営資金の財源としては、基金の運用益、賛助会費、市の助成金などが考えられます。幅広く資金調達を行うために、地元からの資金も導入したいと考えています。

また、運営資金の財源として、基金の運用益、賛助会費、市の助成金などが考えられます。幅広く資金調達を行うために、地元からの資金も導入したいと考えています。

### 城戸武夫議員逝去

城戸武夫議員(若松区選出、八十一歳)が、六十三年十一月九日、ご逝去されました。同議員は、旧若松市時代から三十七年間の永きにわたり、市議会議員として市政の発展に大きく貢献されました。ここに謹んで故人のごめい福をお祈り申し上げます。